

仲良くお出かけ



お買い物や食事にプールにキャンプ場。家族や友達同士で仲良くお出掛けのワンシーンです。大人が買い物している間、デパートの屋上遊園地は子どもたちのオアシスでした。



樟葉駅前に広がる大阪府内有数のショッピングモール。衣料やインテリア、雑貨店、レストランなど約240店舗が揃うほか、最新機能を備えたシネマコンプレックスで映画も楽しめます。

くずはモール

▼昭和47年、前年開業した新しい樟葉駅前にオープンしたくずはモール街。当時珍しかった広域型ショッピングセンターの先駆けとして大きな注目を集めました。



明円勝さん「旧国鉄大阪鉄道管理局から枚方市へ無償貸与された蒸気機関車D51が建設中のくずはモールに搬入された直後の様子です。この機関車は国鉄吹田第一機関区で廃車となり片町線をC11型の蒸気機関車に引かれて津田までやって来て当時建設中の京阪くずはモールの中央に設置された直後に撮影しました。今では建設中の工事現場に子どもが入る事はあり得ませんが当時は自己責任でしたね」(昭和46年10月)



奈緒さん「お母さんの買ひ物が終わるのを汽車の広場でソフトクリームを食べながらお父さんと妹と待っていました」(昭和51年10月、くずはモール街)



すどんさん「我が家には何かとくずはモールのこの場所写真撮るといふ習慣があり、この写真もそのコレクションの一つです。今はなくくずはモール街ももっと写真を撮っておけばよかったなあ」と今更後悔しています(1990年代)



湯浅博さん「三越枚方店の屋上から高槻方面を見ると、新幹線が見えた」(昭和45年~48年頃)



布施英之さん「なみはや国体バレーボール会場の総合体育館へ行ったとき、当時は道路を挟んだ正面の畑にコスモスを植えて選手を歓迎していました。大きなカボチャも飾ってあり、息子たちは大はしゃぎでした」(平成9年10月)



FOXIPENTAさん「現在の香里ヶ丘のピーコックやkorio付近です。昔は七夕の時期に七夕飾りをして賑わっていたようです。ビーチパラソルで暑さをしのぎ、くつろいでいる様子が伝わります」(昭和45年7月)



あっこさん「両親と息子たちと近鉄百貨店へ。当時、屋上には遊具やゲーム等があり、よく遊びに行っていました。夏休みのホッとする時間です。次男はあるキャラクターを真似てのポーズです」(平成7年)



松井茂夫さん「ビオルネ南西角の外エスカレーターのある場所、60年前ここには履物屋さんがあって、大きな長靴と地下足袋の広告が見ることができました。ある日、新聞記者が地方版に載せようということで、近所の子ども(私)が連れて来られ、にわかモデルにさせられました」(昭和32年頃、岡本町商店街)



樟葉駅前ロータリーの照明塔。



最初の自主製作版。

を称えて、今回「未完の塔」と勝手に命名したいと思います(笑)。

牧野高校を卒業し、大学へ通っていた1981年頃、シンセサイザーの音楽作りに熱中し夜遅く帰宅していました。樟葉駅前にあった塔の光をぼんやり眺めながら、未完の曲のその先をよく考えたものです。少しあとに、塔の写真ジャケットにして、最初の自主盤は完成しました。36年経ち、風景は随分変わりましたが、塔はそのままだよすね。これからも姿を変えていく街や創作

樟葉駅前の照明塔をアルバムのジャケットに

まつうら まさや
松浦 雅也さん
ミュージシャン、ゲームデザイナー、プロデューサー。打ち込み音楽の先駆ユニット「PSY・S (サイズ)」で昭和60年にデビューし、12枚のアルバムをリリース。数々のゲームを制作し、プレイステーション用ゲームソフト「パラパラッパー」は、その後の音楽ゲームブームの先駆となり70カ国以上でリリースされた。



枚方ゆかりの人